

財政の“見える化”重要

若者向け 公会計改革の実現訴え 政策説明会

竹谷さん

公明党青年委員会の竹谷とし子副委員長（参院議員）は17日、都内で開かれた若者向けの政策説明会に出席し、20代の若者約10

0人の前で、「財政」「教育」「雇用」の3テーマについて公明党

の政策を語った。

同説明会は、参院選に向けて、ヤフー株式会社などインターネッ

子は動画サイトの「ニコニコ生放送」などで生放送された。竹谷さんは財政について、公会計制度改革による財政の“見える化”で、正確なデータに基づくムダの削減や、効率的な財政運営

を行う必要性があると主張。教育については、給付型奨学金の創設などを訴えた。雇用では、若者と優良中小企業とのマッチングや若者の起業支援などに取り組みと強調した。

さんが来場者から公会計制度改革の内容について質問を受け、「（税金の流れの）透明性を高める手段として、（企業会計の手法である）複式簿記・発生主義会計の導入は必然的だ」と力説した。



竹谷とし子さん

ト企業7社とNPO法人「ユースクリエイト」が共催。主要9党の代表が参加し、会場の様